

プラエド通信

<発行者>

認定NPO法人 プラス・エデュケート
理事長 森 顕子

皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年は寒い日が多く、春の訪れがいつもより待ち遠しく感じられましたが、変わらず咲かせてくれる桜の花が心を和ませてくれます。

しかし一方で、未だコロナに立ち向かっている人たちがいるかと思えば、世界ではまた新たな戦争が起きるという現実。戦禍を被った子どもたちの悲しみや絶望感を思うと、胸が締め付けられるような思いです。このニュースレターが届くころには、人々に少しでも笑顔が戻っていることを願うばかりです。そして、もし難民となった子どもたちの支援が必要であれば、当法人としても何かしらお役にたちたいと考えています。

改めて、平和の大切さ、日常の尊さ、子どもたちの笑顔の眩しさを痛感しつつ、子どもたちの未来のために、大人として彼らを守り、導き、応援する存在でありたいと思います。

皆様、2022年度もどうぞ私どもの活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



令和4年4月

認定NPO法人 プラス・エデュケート
理事長 森 顕子

プラエドNEWS TOP5

乙川東小学校→

1位 半田市初期指導教室事業 新規受託



半田市での日本語初期指導教室事業を令和3年9月からはじめました。乙川東小、横川小の計15名を指導しました。行政の方々、学校の先生方が温かく迎えてくださり、子どもたちの成長を感じられる素晴らしい日々を過ごすことができました。

横川小学校→



2位 当法人オリジナル教材『あのね1・2』『いいね1』完成

日本語指導の集大成としてオリジナル教材を作成。全部で6冊になる予定です。内容だけでなく、イラストもオリジナルです。オンライン授業用の教材も作りました。



3位 プラエド主催『協育道場』スタート

教師不足解決のため、子どもへのプロ日本語教師を育成する「協育道場」。第1期生として10名の方が参加してくださいました。



4位 日本語子ども支援団体の連携を支える『にほこりんく』誕生

対面指導のノウハウはあっても、オンライン指導では「誤算」も。他団体との連携が必須だと考え、「日本語子ども支援団体LINK」(通称:にほこりんく)を設立。「誕生会」には20もの団体が集まってくださいました。

5位 オンライン日本語指導を、1年で100名の子どものに届けられました。

コロナのおかげで、プラエドでもオンラインでの指導や会議は日常的なものになりました。今年度はもっとたくさんのお子ごどもたちを指導できる予定です。

豊明市初期指導教室

昨年度の9月からは、小学1年生の子ども8名を指導しました。これまでには無かったことです。元気いっぱいの子どもたちに、担当の新人教師も押され気味になりながらも、なんとか指導を終えました。子どもたちだけでなく、教師の成長も感じられた1年となりました。また2月からは、プラエド初となるタイにルーツをもつ姉弟を指導することになり、刺激的な毎日を過ごしています。1月からのプレスクール(幼児への日本語指導)では、16名の子どもを指導しました。元気に入學式を迎えてほしいです。



1年生のみんなと



タイからようこそ！



プレスクールの子どもたち



【国際理解講座】

プレクラス(日本語初期指導教室)で学習した小学3年生の子が、自分の小学校の所属クラスで母国フィリピンの紹介をしました。クラスのお友達はフィリピンの美味しい果物や有名な食べ物、珍しい踊りなどについて、関心を持って聞いてくれて、発表後にはたくさんの質問がありました。

外国にルーツのある子どもたちは、国際理解の小さな先生です。

日本の子どもたちにとっては、日本以外の国のことを知り、興味を持つ機会になったことと思います。

↓たくさんの写真を用意しました。



プラエド初！ インターンシップ生受け入れ

3月にインターンシップ生を受け入れました。桜花学園大学2年生の深町さんです。もともとは観光に興味があり、日本文化を伝えたいと思って英語を勉強していた彼女ですが、このインターンシップで外国につながりをもつ子どもたちの存在を知り、かつ子どもたちとふれあう体験を通じて、新たな気づきが多かったようです。



坂本：今回子どもたちに教えてみてどうでしたか？

深町：自分はわかっていることを、どうやって子どもに教えるのかを考えるのが難しかったです。

坂本：より相手の立場に立って考えるという意識がわいてきたということでしょうか。

深町：はい。そうですね。

坂本：将来の夢に対して、今回の体験はどう生かされると思いますか。

深町：これまでの自分は、外国＝観光のように、ある一部分だけを見ていたなど。もともと日本のことをより知ってもらいたいというところから、将来を考えていたのですが、観光という切り口だけでなく、他にもあるのではないかと思います。視野が広がったと言えると思います。



とてもいい経験になりました！



こんなに前向きで熱心な学生が来てくれてよかったです。将来の担い手となってくださることを期待したいですね。

インタビュー
当法人経営アドバイザー 坂本精一郎さん

碧南市いっぽ教室

碧南市立南中学校のジュディア・ハンフリーさんとカマリスタ・ジェサベルさんの共同作品が、中日新聞の「新聞切り抜き作品コンクール チャレンジ部門・奨励賞」に入賞しました。2人とも日本語がゼロの段階から一生懸命に学習し、身に着けた日本語を駆使し、挑戦しました。作業をする中で、記事を読んだり、会話したりと日本語をたくさん使うことができました。2人の良さが発揮された作品です。



放課後学習支援教室

＼第1志望校合格おめでとう！／

↓合格報告に来てくれました！
全日制高校に3人とも見事合格です！



←専門学校に合格した男の子。
最後の日には、プラエドオリジナルの
記念品をもらいました。



←オンラインで学習に参加
していた子も合格しました！



←絵本に夢中

卒業生5名が自分の希望する進路に進むことができました。ボランティアの学生が様々な大学から参加してくださったおかげで、オンラインでの指導も進み、1年で58名の子どもの支援できました。コロナでなかなか行けなかった遠足にも行けました。



やっと行けた遠足→

卒業生インタビュー



入室はいつですか？

—中学2年の2学期からです。

入室希望をしたのはなぜですか？

—学校での先生の説明が理解できなくて、勉強が分からなくなり、焦りを感じたからです。

プラエドに来るようになってから変わりましたか？

—はい。ボランティアの先生の人数によっては、1対1で教えてもらえることもあって、勉強がわかるようになり、楽しく感じるようになりました。特に、数学、理科がわかるようになりました。本当に感謝しています。また、先生たちは勉強だけでなく、時には悩みや愚痴・嬉しかったことなどを聞いてくれることもあり、プラエドに通うことがとても楽しみでした。

将来の夢はありますか？

—はい。発展途上国の子供たちを支援したいと思っています。支援方法は、働いて得たものを寄付するか、または支援するための会社などを立ち上げたいと思っています。でも、夢の話は両親にしたことがないから…このインタビューを読んだら、驚いてしまうかも(笑)

後輩たちに伝えたいことはありますか？

—ここに来ている先生たちは、ボランティアと聞きました。自分の時間を私たちのために使ってください。いることへの感謝を忘れないで、勉強することで返してください。

常に明るく、ハキハキとした受け答えをしてくれたアルテアさん。とても前向きな彼女は、これから色々なことに挑戦し、自分の人生を切り開いていくことと思います。期待しています。

NEW STAFF 紹介!

世界旅行、留学生の日本語教育、技能実習生のサポートをしてきた経験を、子どもたちへの教育に生かしたいと思います!



PROFILE

名前: 水谷直生(みずたになおき)
趣味: 知らない世界を知ること。
20か国以上を旅しました!
好きな食べ物: カレーライス
嫌いな食べ物: グリンピース
今したいこと: 国内旅行
尊敬する人: 三蔵法師



多言語HPが充実しました!

プラス・エデュケートの、ポルトガル語版・ベトナム語版・スペイン語版・インドネシア語版HPが充実しました。日本語が分からない方にも情報が届けられるようになりました。

多言語HPで見られる「子どもたちの声」の動画は、YouTubeチャンネルからも見られます。ぜひご視聴ください。

プラエドのYouTube



チャンネル登録
お待ちしております!

会員入会・継続のお願い

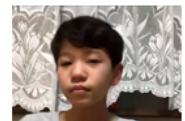
当法人は、会員の皆さまのご支援に支えられています。会費は、教材費・印刷製本費・送迎費補助等の教室運営や、生活困窮児童生徒の授業費補助として、子どもたちのために大切に使用させていただきます。ぜひ会員継続をお願いいたします。ホームページからでも手続きができますので、ご利用ください。お知り合いの方にも、ぜひご紹介ください。

登録・更新はこちらから



ご寄付のお願い

現在オンラインクラスでは、3名の子どもが当法人の「奨学金制度」を利用して、無料で授業を受けています。



皆様のご寄付によって、よりたくさん子どもたちへ教育を提供することができます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

認定NPO法人であるプラス・エデュケートへのご寄付は、税制優遇の対象となります。

詳細は
こちらから



2022年度オンラインクラス
4月15日から始まります。

ボランティア募集

プラス・エデュケートでは随時ボランティアを募集しています。ぜひ、皆様のお力をお貸しください!!! ご興味のある方は、いつでもご連絡ください。

詳細は
こちらから



【2021年度プラス・エデュケートの支援者様】
坂本ドネイション・ファウンデーション(株)・財団法人ホシザキ新星財団・(株)ピー・プレイス・安井建設(株)・名古屋国際観光バス(株)・その他個人寄付者150名

認定NPO法人 プラス・エデュケート

〒470-1131
愛知県豊明市二村台3-1-1 豊明団地55棟107号
TEL / FAX : 0562-92-3822
E-mail: plus_educate@yahoo.co.jp HP: https://www.plus_educate.org/

地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

